

[006] 九州大学極低温実験室だより表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/11021>

出版情報：九州大学極低温実験室だより．6，2005-08．九州大学理学部極低温実験室
バージョン：
権利関係：



編 集 後 記

関係者一同の御協力により、九州大学極低温実験室だよりNo. 6の発行となりました。御多忙中にも関わらず原稿を執筆して頂きました皆様に深く感謝致します。

本年度後期から懸案の工学部移転が始まります。その移転先である伊都新キャンパスへは、私自身が移転の延期が確実となった理学部に属している為か未だ足を運んだことはなく、大学のHPや新聞、ニュース等を媒介として少しずつ情報を得ている状態です。不謹慎かもしれませんが、まるで他人事のような感じがしています。

しかし、寒剤を利用されている工学部の研究室の皆さんにとっては、伊都キャンパスにおいて現在の箱崎キャンパス同様不自由なく液体ヘリウム・窒素を使用することができるか否かが今後の研究室運営に多大な影響を及ぼすことは明らかです。

関係者の話を総合しますと、現在、新理学部極低温実験室運営委員長の指揮のもと、工学部、理学部、極低温実験室の関係教員及び学内関係職員の方々の英知を結集し、また福岡県の高圧ガス関係専門職員の指導を受けながら伊都キャンパスでの遅滞ない寒剤供給システムとその施設の運営方針、さらに現有の箱崎キャンパスでの継続的な安定寒剤供給を目指して日夜努力している段階です。

今後益々、九州大学唯一の寒剤供給施設である極低温実験室の行く末が注目されます。

九州大学極低温実験室だより 第6号

2005年8月発行

発行者 九州大学理学部極低温実験室
発行責任者 和田裕文
編集責任者 矢山英樹
〒812-8581 福岡市東区箱崎6丁目10番1号
TEL (092) 642-2701
FAX (092) 642-2701

印刷所 (株)サガプリンティング
〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田909番
TEL (0952) 34-5100
FAX (0952) 34-5200